

事業番号	- 3	事業名	地域のつながりハート事業（(社福)堺市社会福祉協議会への補助事業）			
所管	健康福祉	局	健康福祉政策	部	地域福祉推進	課
【検討委員の主な意見等】						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・補助金事業の域を出て積極的ダイナミックな参加型の地域福祉の推進を願う。</li> <li>・成果指標が訪問回数だけでは事業の成果がわからない。</li> <li>・事業の評価を定量的な数値で明確にしていく必要がある。</li> <li>・その上で、現在の事業の中で実施できていないことを検証する必要がある。</li> <li>・市は、資金的な援助でとどまることなく、市の担う役割・責任を明確にする必要がある。</li> <li>・また、社会福祉協議会の役割についても明確にすべき。</li> <li>・対象が高齢者に偏っている。障害者や子育て中の親への支援などニーズに合わせて事業を実施すべき。</li> <li>・専門的な能力を有する NPO との連携や活用の方策を考えていくべき。</li> <li>・高齢者等に訪問活動を実施するだけではなく、もっと訪問の緊急性・必要性が高い人たち（生活困窮者等）を訪問すべき。</li> </ul>						
【評価区分】「主な具体的強化策」、「主な具体的改善策」は市民審査員からのご意見です。					審査員	検討委員
市で実施(現行どおり)					1	0
市で実施(強化・拡充)					3	2
主な具体的強化策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・問題をかかえている人（虐待等）の発見対応には、市の連携が必要だと思う。医療機関との連携も重要では。</li> <li>・社協を通じて事業を行っている理由も理解するが、区役所（地元）を中心に活動を実施すべき。そうすれば多様な事業との連携が可能。</li> <li>・教育、介護、障害、子育てなどを統合して強化すべき。</li> </ul>					
市で実施(要改善)					12	3
の改善策 事業主体・手法	民間への委託を進める				(0)	(0)
	市民との協働を推進する				(3)	(2)
	市が直接実施するのではなく、補助金等を支出して、他の事業主体（担い手）で実施する				(0)	(0)
	その他				(0)	(0)
事業実施の改善策	事業の実施内容を見直す				(1)	(1)
	他の事業との統合・再編を検討する				(3)	(0)
	事業規模を見直す（サービスの水準や対象者等）				(3)	(0)
	市以外からの財源の確保を図る				(0)	(0)
	サービス受給者の自己負担を見直す				(0)	(0)
	PR を強化して、事業の周知を図る				(0)	(0)
	その他				(1)	(0)
主な具体的改善策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本事業の中で小地域ネットワーク活動に対する予算割合が大きいので、それに対する成果指標（実績）を明らかにすることが必要。</li> <li>・補助金を出すにあたっては、重点事業を決めるべき。</li> <li>・事業を民間に任せる（市民の自己負担）ことのできるものはないか？</li> <li>・他の事業と重複しているものを解消すべき。</li> <li>・事業を改善することで、予算の削減を行い、戸別訪問を充実させる事業（NPO・ボランティア）にまわす。</li> </ul>					
実施主体の見直し					1	0
選択の理由	民間の方が効果的・効率的にできる				(0)	(0)
	国や府で統一的に実施する方がよい				(0)	(0)
	他の自治体と広域連携で進めるほうが効果的・効率的にできる				(0)	(0)
	その他				(1)	(0)
事業は不要					0	0
選択の理由	行政で行う役割は終了している（事業開始当初の目的は既に達成されている）				(0)	(0)
	時代の変化に伴う課題やニーズ（需要）を反映していない				(0)	(0)
	事業の目的を達成するには、別の手段を考える方がよい				(0)	(0)
	サービス受給者の自助努力に任せるべき（税金を投入する必要はない）				(0)	(0)
	効果がない（低い）				(0)	(0)
	その他				(0)	(0)

各評価の内訳人数は、2つ以上の選択のあるものについてはカウントしていない。